

2025年度ペアレンツ・デー会場案内

①	生命工学科	12:30～	13号館 2階 L1321教室
②	生体医用システム工学科	15:00～	11号館 1階 L1113教室
③	応用化学科	12:30～	11号館 1階 L1111教室
④	化学物理工学科	14:00～	11号館 1階 L1112教室
⑤	機械システム工学科	12:30～	13号館 3階 L1331教室
⑥	知能情報システム工学科	14:30～	13号館 4階 L1341教室

現在地

ペアレンツ・デー受付 13号館

食堂などのご案内

*生協：11:30～13:00

*SKY Eラウンジ
(休憩所 飲食可)
10:00～17:00

13号館

- ①:2階L1321教室
- ⑤:3階L1331教室
- ⑥:3階L1341教室

11号館

- ②:1階L1113教室
- ③:1階L1111教室
- ④:1階L1112教室

*科学博物館：10:00～17:00



＜施設の営業について＞

★科学博物館（入館無料, 最終入館16:30）

本学の研究紹介や、創基150周年を迎える本学の歴史にまつわる様々な資料を展示しています。

企画展「女子蚕業教育展」開催中！

本学工学部の前身東京蚕業講習所が1902（明治35）年に養成を始めた製糸教婦科での学びの様子を、博物館資料とともに紹介いたします。
また、女性未来育成機構の活動についてもパネルでご紹介いたします。
是非ご来館ください。

★大学生協

1階に食堂があります。ご利用ください。

営業時間 11:30～13:00

2025年度11月9日（日）ペアレンツ・デー（工学部） 各学科実施内容等

学科	生命工学科	生体医用システム工学科	応用化学科
会場	13号館L1321講義室	11号館L1113講義室	11号館L1111講義室
実施内容	11:00 受付開始	13:30 受付開始	11:00 受付開始
	12:30～14:00 学科共通企画・学科個別企画	15:00～16:00 学科共通企画・学科個別企画	12:30～14:00 学科共通企画・学科個別企画
	12:30～ 学科共通企画（約20分）	15:00～ 学科共通企画（約20分）	12:30～ 学科共通企画（約20分）
	・スケジュール説明（学生生活委員） ・工学部長あいさつ（動画・約5分） ・進路・就職説明（動画・約10分） ・東京農工大学基金の説明（約5分）	・スケジュール説明 ・工学部長あいさつ（動画・約5分） ・進路・就職説明（動画・約10分） ・東京農工大学基金の説明（約5分）	・スケジュール説明 ・工学部長あいさつ（動画・約5分） ・進路・就職説明（動画・約10分） ・東京農工大学基金の説明（約5分）
	12:50～14:00 学科個別企画（約70分）	15:20～16:00 学科個別企画（約40分）	12:50～14:00 学科個別企画（約70分）
	12:50～13:00 学科長あいさつ・学科紹介（学科長）	生体医用システム工学科学学生・研究室の生活紹介、状況説明	・学科長あいさつ ・研究室配属後に関する説明（卒論履修要件、卒業要件など） ・進路に関する説明（進学、就職など）
	13:00～13:20 在学生の講演（各5分: 計3名）		
	13:20～13:30 質疑応答・アンケート記入		
	13:30～14:00 ①研究室見学（指導教員との懇談・事前予約制） ②個別相談（研究室見学・事前予約制） ①②の順番でご案内します。個別相談を希望されない方は解散となります。	・全体質疑応答・アンケート記入	・全体質疑応答・アンケート記入
		16:00～17:30 研究室大公開	14:00～15:30 下記あるいは、研究室大公開①
		①研究室見学（指導教員との懇談・事前予約制） ②個別相談（研究室見学・事前予約制） ①②の順番でご案内します	・配属研究室見学（指導教員との懇談）（事前予約制） ・個別相談（事前予約制）

2025年度11月9日（日）ペアレンツ・デー（工学部） 各学科実施内容等

学科	化学物理工学科	機械システム工学科	知能情報システム工学科
会場	11号館L1112講義室	13号館L1331講義室	13号館L1341講義室
実施内容	11:00 受付開始	11:00 受付開始（別途、学科でも受付あり）	13:00 受付開始
	12:30～13:30 個別相談（事前予約制）	12:30～14:00 学科共通企画・学科個別企画	14:30～16:00 学科共通企画・学科個別企画
	14:00～15:30 学科共通企画・学科個別企画	12:30～ 学科共通企画（約20分）	14:30～ 学科共通企画（約20分）
	14:00～ 学科共通企画（約20分）	・スケジュール説明	・スケジュール説明
	・スケジュール説明	・工学部長あいさつ（動画・約5分）	・工学部長あいさつ（動画・約5分）
	・工学部長あいさつ（動画・約5分）	・進路・就職説明（動画・約10分）	・進路・就職説明（動画・約10分）
	・進路・就職説明（動画・約10分）	・東京農工大学基金の説明（約5分）	・東京農工大学基金の説明（約5分）
	・東京農工大学基金の説明（約5分）	12:50～14:00 学科個別企画（約70分）	14:50～16:00 学科個別企画（約70分）
	14:20～15:30 学科個別企画（約70分）	・学科紹介	・学科長あいさつ
	・学科長あいさつ	・学修・進学・就職など学生支援体制説明	・学科紹介
	・学科紹介	・在校生による講演	・進路（進学、就職、研究室配属等）の説明
	・学修・進学・就職など学生支援体制説明	・質疑応答・アンケート記入	・在校生による講演
	・在校生による講演	14:00～15:30 下記か、研究室大公開①	15:30～17:30
	・質疑応答・アンケート記入	・キャンパス・研究室見学（事前予約制）	・研究室見学
	15:30～17:30	・個別相談（事前予約制）	・個別相談（事前予約制）※個別相談の時間は予約後にお知らせいたします。
	・研究室大公開（当日、自由にご参加いただけます）（オープンキャンパスにて同時開催）	※個別相談の時間は当日お知らせいたします。	

東京農工大学工学部の 進路・就職支援 について

令和7年11月9日(日)
東京農工大学工学部

1

この動画は、AIの自動音声
でお伝えします。

2

工学部3年生の今後について

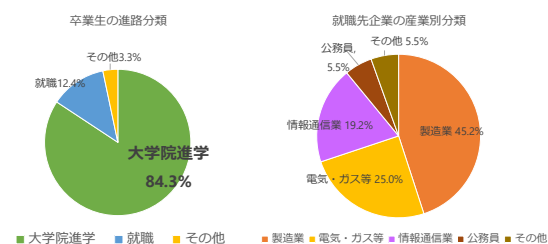
- 研究室への配属・卒業論文
- 大学院進学説明会
- 大学院入試
- 進路・就職ガイダンス

上記のほか、各学科においても進路・就職支援を行っております。

3

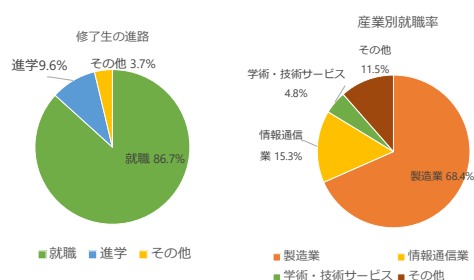
工学部卒業生の進路

- 工学部卒業生の進路状況(2025年3月卒業者)



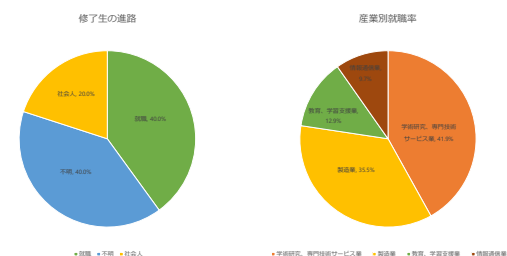
4

博士前期課程(修士課程)修了生の進路

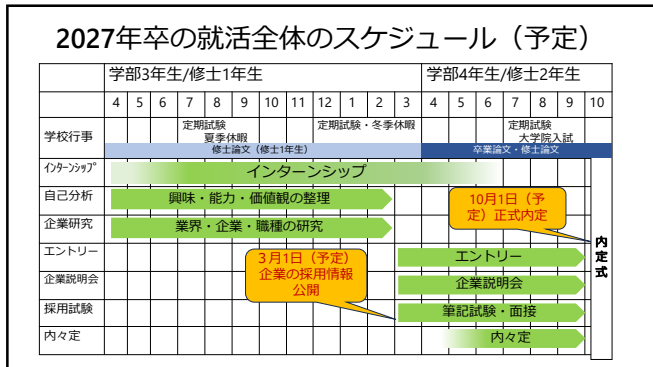


5

博士後期課程(博士課程)修了生の進路



6



7

大学全体および工学部としての就職支援

・求人情報

- キャリタスUC
- SIRIUS掲示板
- 就職情報コーナー

・進路相談

- 進路（就職・進学）ガイダンス
各地区、年間約7回のガイダンスを実施
- 進路・就職相談室
火・木 13:00～17:00

・合同企業研究会

- 6～7月、8月、10～11月、2月に開催
- 少人数のブースで企業の方の説明を聞き、質問することができる
- 授業期間は夕方開催のため授業後に参加可能

・各学科の就職担当教員

8

大学院進学について

- ・卒業生の80%以上が大学院博士前期課程（修士課程）の進学
⇒社会に出てから、高度に発展した技術に対応するため
- ・博士後期課程（ドクター）への進学
⇒世界に通用するレベルの研究者となり、知識社会の牽引者へ

9

博士前期課程（修士課程）学生に対する支援

- ・学業成績優秀者奨学金
24名程度 1回10万円（早期卒業者は20万円）
本学の学士課程を卒業し、本学大学院に進学する学生のうち、卒業時の学業成績優秀者を対象として、奨学金を進学後に一時金として支給
- ・TUAT奨学金(4年制学士課程)
該当者全員 1回10万円
本学の4年制学士課程を卒業し、本学の大学院（修士、博士前期、専門職学位課程）へ進学する者
「高等教育の修学新制度の“給付奨学金”の対象外」及び「JASSO 第一種奨学金貸与者」であること

10

博士後期課程（博士課程）学生に対する支援（1）

- ・日本学術振興会特別研究員（DC1, DC2）
アカデミックキャリアの登竜門
日本学術振興会へ申請（本学採用実績20名／年程度）
年額240万円（給与所得）＋研究費（科研費）150万円程度／年
- ・次世代研究者挑戦的研究プログラムフェローシップ（FL-SPRING）
JSTの支援を受けて本学内で選考（140名／年）
年額222万円（研究奨励費：生活費相当額）＋研究費 20万円／年
- ・次世代AI人材育成プログラムフェローシップ（FL-Boost）
JSTの支援を受けて本学内で選考（2～3名／年）
年額270万円（研究奨励費：生活費相当額）＋研究費 120万円／年
- ・研究奨励金JIRITSU
指導教員が行う共同研究に専念、年額60～300万円（研究奨励費）

11

博士後期課程（博士課程）学生に対する支援（2）

- ・TUAT奨学金
該当者全員 1回のみ20万円
本学の大学院博士（後期）課程に進学意欲のある学生への経済的支援の強化を目的として、以下の者を対象に奨学金を進学後に一時金として支給
本学の大学院（修士、博士前期、専門職学位課程）を修了し、本学の大学院（博士（後期）課程、一貫前博士課程3年次）へ進学（編入）する者
- ・RA（リサーチ・アシスタント）
博士後期課程学生を研究補助員として雇用。15万円／年程度
- ・博士優秀学生奨学金
高ランクのジャーナル論文掲載に対して学生に奨学金10万円を給付
- ・学長裁量経費による留学、国際共著論文の掲載料支援
国際共同研究を推進するための渡航費・滞在費（2～6ヶ月）を支援
博士後期課程学生が筆頭著者の高ランク国際共著論文の掲載料を支援
- ・博士後期課程修了生をグローバルイノベーション研究院の特任助教として雇用
アカデミックキャリアのスタートを支援

12

学部学生に対する支援

(1) 日本学生支援機構奨学金

給付型奨学金と授業料免除

貸与型奨学金

(2) 地方公共団体・民間奨学財団による奨学金

13

学部学生に対する支援

(1) 日本学生支援機構奨学金

給付型奨学金

- ・返済が不要
- ・採否は、学業成績とご家庭の経済状況などによる ※
- ・支給額は、学業成績とご家庭の経済状況に応じて自動で決定

授業料免除

学部生の授業料免除を受けるためには、日本学生支援機構の給付奨学金にお申込みいただき採用されることが必要です。※

(大学院生の授業料免除の仕組みとは違います。)

※採用に当たっては、学業成績・経済状況に加え、家族構成などが勘案されます。

14

学部学生に対する支援

(1) 日本学生支援機構奨学金

貸与型奨学金

卒業後に返済する必要があります。

第1種奨学金（無利子）

第2種奨学金（利子がある）

※採用に当たっては、学業成績・経済状況などが勘案されます。

15

学部学生に対する支援

(2) 地方公共団体・民間奨学財団による奨学金

年に150件程度の団体・財団から募集要項が届きます。

財団によって、支援の内容や条件は、違います。

大学に募集要項が届き次第、工学部のSIRIUS掲示板に要項を掲載します。

希望する方は所定の期限内に申請手続きを行ってください。

なお、奨学金は申請資格を満たしていても、採用条件、推薦人数などの枠があるため、必ず採用されるとは限りません。

16

東京農工大学工学部は、

- ・研究室では少人数できめ細やかな指導
- ・世界的にも、そして産業界からも高く評価される卓越した研究を推進
- ・研究を通じた教育

に力を注いでおります。

17

東京農工大学工学部は、お子様の
未来価値を最大化することを使命
とし、全力で支えてまいります。

ありがとうございました。

18

＜事後アンケートへのご協力について＞

本日は「ペアレンツ・デー」にご参加いただき、ありがとうございました。
今後の参考にしたいと思いますので、お手数ですが、アンケートにご回答くださいますようお願いいたします。

Google Formにて用意しておりますので、次のQRコードから、アンケートの回答にご協力をよろしくお願いします。

アクセス用QRコード

（QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です）